



令和5年6月1日(木)  
大津市立伊香立保育園 NO.1

アジサイの花が少しずつ色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節となりました。

平素は、保育園の運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

令和5年度は、新しいお友達を5名迎え、園児42名職員30名で伊香立保育園がスタートしました。新しい環境の中で、子ども達は少しずつ生活に慣れてきて、草花や虫を見つけたり、野菜や木の実を収穫したりして、五感を働かせながら保育者や友達と楽しんで過ごしています。

### ◎～新入児を迎えて～

4/3の入園式では3年ぶりに5名のご来賓の方々にご臨席していただきました。新入児5組の親子さんは少し緊張しつつも皆さんにお祝いしてもらい、うれしそうな表情で参加されました。

5歳児の子どもたちが園歌を歌いに来てくれたり、在園児が窓の外から「一緒に遊ぼうね」とお祝いに来てくれたりしました。在園児も1つ大きいクラスになったことを喜び、小さいクラスのお友達のお手伝いをしたり、一緒に遊んだりして楽しんでいます。



### ♪夏もちかづく、八十八夜～♪

5/12に伊香立保育園の茶畑で毎年恒例の“茶摘み”をしました。

今年は地域の方が7名、お手伝いに来てくださいました。3、4、5歳児の子どもたちも、とてもうれしそうに、ひざの上に座らせてもらい、一緒に茶葉を摘んだり、「どの葉っぱ摘んだらいいの?」「この葉っぱ?」と聞いたりして、摘み方を教えてもらいました。地域の方が摘んだ葉っぱを自分の袋に入れてもらったり、お名前を覚えてもらったり、お喋りしたりして楽しんで茶摘みをしました。

その後、地域の方と5歳児が“茶葉のお掃除”(虫のついた葉っぱや固い葉っぱ、ゴミなどを取り除く作業)をしました。「この葉っぱは、ちょっと汚れてる?」と聞きながら葉っぱを取り除き、葉っぱを丁寧に見て、頑張っていました。段々疲れてきて「大変やな～」「疲れた～」と言い始めると「おいしいお茶にするためには大事なことやで」と教えてもらったり、「あと少しや」と応援してもらったりして、地域の方との交流のおかげで無事終了しました。



## ◎～午後から“茶もみ”をしたよ～

5歳児が蒸した茶葉をもむと「あったかーい」「お茶のにおいがする」「こうやったら丸まるで」とやり方を教えあったり、気づいたことを伝えあったりして最後まで根気よく仕上げてくださいました。1日をかけて、“お茶が出来るまで”の工程を体験した子どもたちは、出来立ての生茶を味わいました。「苦いと思っていたけど、あまくておいしい。」「おかわりしたい。」と苦労したけど最後にはおいしい生茶を頂きました。出来た茶葉を乾燥させ、新茶を味わう事を楽しみにしています。

地域の方にも味わっていただくと良いなと計画をしています。



## ◎～地域の人から教えてもらった素敵な事！～

子ども達に自己紹介してもらった時に「このイチョウの木は私が銀杏から芽を出して、植えたのだけど、50年経ってこんなに大きくなったんや」と、イチョウの木を指さし教えてくださり、子ども達も職員もびっくり！そして他の人からも「保育園が実のなる木でいっぱいになるようにびわや栗の木を植えたんや」と伊香立保育園の香りの森を作られた地域の方々のお話を聞いて改めて保育園そして子ども達を大切に思い、創って下さった歴史を聞いて温かい気持ちになりました。そんな香りの森は子どもたちが大好きな場所であり、今年もたくさんの実をつけてくれると思います。これからも大切に守っていきたいと思います。



## ◎田んぼの代掻き、田植えをしました。

香りの森にある田んぼ。水を張った田んぼに3, 4, 5歳児が順に入りました。「うわー。足が抜けへん」と1歩1歩ゆっくり歩いたり、慣れてくると走ったり、カエルのようにジャンプしたり、どろどろになって楽しみました。3歳児の中には、水の中が見えず、「やっぱりいやだ～」という子どももいましたが、4, 5歳児は、入ってしまうと気持ちよくて「きゃー！たおれる」と言いながらも楽しみました。そして、1週間後5歳児が1列に並んで少しずつ稲をもち田植えをしました。初めてでしたが、上手に1列にそして丁寧に組み立てていきました。昨年度の5歳児の姿を思い出して植えていた子ども達。こうやって伝承していく事の大切さを感じた田植えでした。



今年度もこのおたより『小窓』を通じて保育園の取り組みや子どもたちの様子、地域交流の様子などをお知らせしていきたいと思っております。子育てについて園から発信すると共に、地域やお家の方からの感想や思いを寄せていただき、一緒に子育てを考えていけるものになればと思っております。今年度『小窓』を担当します園長の松井です。よろしくお願いいたします。

平素は保育園運営について、ご理解ご協力を賜り、深く感謝しております。園長2年目となり、この伊香立の自然の豊かさを再確認し、子どもたちがより豊かな心としなやかな体が育つよう、また、今年度の保育のテーマ『ときめいて 大好きを見つけよう』を掲げて子どもたちが大好きなことをみつけて主体的に遊ぶ楽しさを感じてもらえるように職員が連携して保育を進めてまいりたいと思っております。今年度は、コロナ感染症が5類感染症に移行になり、様々な行事に地域の方々を招待させていただき、交流を深められるかと考えております。いつも見守って下さり、また、お声をかけてくださる地域の方々のお気持ちがとてもうれしく感じております。これからもお世話をおかけすることと思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

園長 松井久美子